

GCOE ワーキングペーパー

次世代研究 99

日本の新しいニューカマー

——東南アジア出身の外国人研修生・技能実習生を中心に——

崔 博憲

(広島国際学院大学現代社会学部・准教授)

2013年2月



京都大学グローバル COE

「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」

Global COE for Reconstruction of the Intimate and Public Spheres in 21st Century Asia

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科

Email: intimacy@socio.kyoto-u.ac.jp URL: <http://www.gcoe-intimacy.jp/>

アブストラクト

経済の自由化や少子高齢化が進み、従来の雇用慣行が規範として機能しなくなった現在の日本では、外国人労働者が国内労働市場のなかで不可欠な存在となりつつある。今日、日本各地の労働現場で外国人が働く風景は珍しいものではない。

本稿は、こうした変化に注目し、現代日本社会における国境を越えた移住労働という事象について論じたものである。日本社会の新たな労働の担い手となった合法的に働く外国人たち（＝新しいニューカマー）が、どのような法や制度を介して日本の労働者となったのか、そこにいかなる問題や矛盾があるのか、そしてその問題や矛盾を日本にやって来る者たちがどのように受けとめているのかという問題意識の下、主に東南アジア出身の外国人研修生・技能実習生に焦点をあて、彼／彼女らの働く現場や、彼／彼女らの送り出しや受け入れに関する調査研究を基に、考察を行った。

キィ・ワード:

新しいニューカマー／外国人労働者／外国人研修・技能実習生／入管法改正／東南アジア

2010年度次世代研究「日本の新しいニューカマーと親密圏——東南アジア出身の外国人研究生・技術実習生を中心に——」（研究代表：崔博憲）による成果である。

【メンバー】（ ）内は2010年度プロジェクト時点

崔 博憲（広島国際学院大学現代社会学部・准教授）